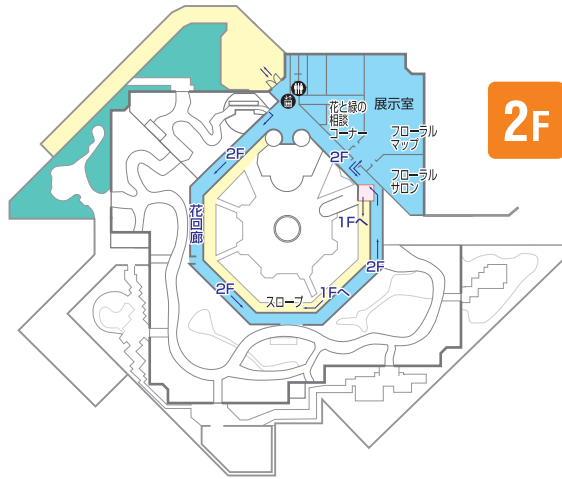


咲くやこの花館 ガイドマップ
GUIDE MAP



2F



1F

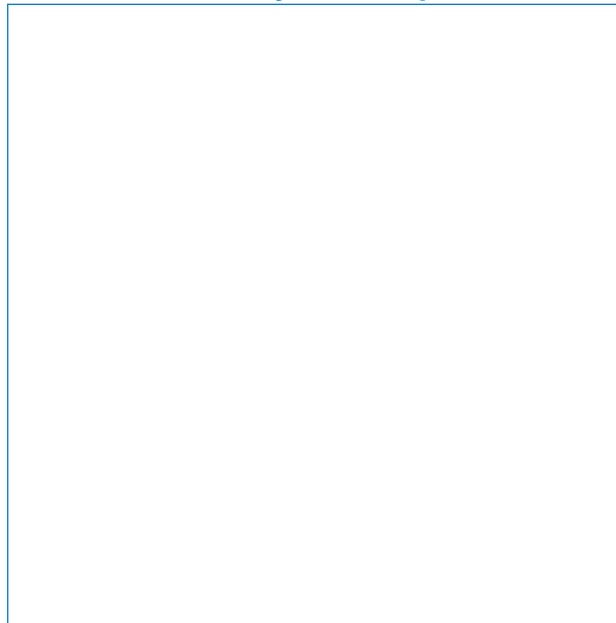
※案内所にて、車イス・ベビーカーの貸し出しを行っています(台数に限りがあります)
※車イス対応トイレ、ユニバーサルシートもあります(1F案内所前)
※ケアルーム内には、授乳室とおむつ替えシートもあります

季節毎の多彩なイベント

大阪ばら祭、熱帯フルーツ展、虫を食べる植物展、クリスマス展、カカオとコーヒー展など、季節毎にさまざまなイベントを開催しています。



Sakuya's stamp



ご利用案内

[開館時間] 10:00~17:00(入館は~16:30)
[休館日] 毎週月曜日(休日の場合は翌平日)・年末年始(12/28~1/4)
[入館料] 大人500円 年間パスポート2,500円
※中学生以下、障がい者手帳等をお持ちの方(介護者1名を含む)、大阪市内在住の65歳以上の方は無料(要証明(生徒手帳、健康手帳、敬老優待乗車証等の原本))
[団体割引] 30人以上は1割引(450円)、50人以上は2割引(400円)、100人以上は3割引(350円)
[交通案内] Osaka Metro長堀鶴見緑地線「鶴見緑地駅」から徒歩約10分

〒538-0036
大阪市鶴見区緑地公園2-163
TEL06-6912-0055
FAX06-6913-8711
最新の開花情報は
ホームページで
<https://www.sakuyakonohana.jp>



[発行] 咲くやこの花館
[鶴見緑地の指定管理者] 鶴見緑地スマイル5
構成団体: 一般財団法人大阪スポーツみどり財団
美津濃株式会社
三菱電機ビルテクノサービス株式会社
株式会社ウエルネスサプライ
有限会社エルミオーレ

世界の花と緑に出会える大温室



青いケシ (Meconopsis)

咲くやこの花館とは

1990年、鶴見緑地で開催されたEXPO'90「国際花と緑の博覧会」のメインパビリオンとして大阪市が建設しました。EXPO'90のテーマでもある「自然と人間との共生」を継承し、「熱帯から極地」までの植物およそ5,500種、15,000株を種々の方法で栽培、紹介しています。高山植物や熱帯スイレンの周年開花などで、常に300種類以上の花をご覧いただけます。

花めぐりの旅「フラワーツアー」



アテンダントがお客さまと一緒に館内を巡り、花にまつわるエピソードや由来などを楽しく紹介する「フラワーツアー」を、毎日3回行っています。ぜひご参加ください。

[時間] 11:00、13:00、15:00出発

[所要時間] 約30分

[参加費] 無料(別途入館料)

[定員] 各回20名(出発30分前より案内所にて受付)

※イベント開催時は混雑するため休止する場合があります

※フラワーツアーは団体のお客さまのみ事前予約が可能です(定員20名まで)

熱帯雨林植物室

熱帯のジャングルに吸い込まれそうな世界。カトレヤやデンドロビウムなど多種類のラン、熱帯スイレン、マングローブ、絞め殺しの木ガジュマルなど、話題の植物を季節毎の変化の中で楽しめます。



熱帯花木室

ヒスイカズラ、ブーゲンビリア、カエンボク、ブルメリアなどの美しい花木。バナナ、マンゴーなどの果樹。ハイビスカス専用の温室もあり、インドネシアなど熱帯の雰囲気を楽しめます。

日本最大級の温室で世界の植物に出会えます

乾燥地植物室

(サボテン・多肉植物室)

乾燥地独特に進化した植物を、アフリカ区(アロイデンドロン、キソウテンガイ等)、マダガスカル区(バオバブ等)、アメリカ区(サボテン等)、オーストラリア区(ガラスツリー、ボトルツリー等)のゾーン毎に紹介。

高山植物室

ヒマラヤ、チベット、雲南、アルプス、ロッキー、日本アルプスなどの夏冷涼な地域の植物を20℃以下に保ち、自生地の環境に近い状態でご覧いただけるように展示しています。

ロータスガーデン

オオオニバスや熱帯スイレンなどを、年中28℃前後の水温で栽培しています。

役立つ植物広場

果樹や野菜など普段口に出ている植物を観察したり、また栽培した植物で収穫体験などのイベントを開催しています。

プチイングリッシュガーデン

春、秋に見ごろを迎えるこの庭園は色彩別のボーダーガーデンで、イギリスの伝統的なものです。